

オラブリス洗口用顆粒 11%をお使いになる前に必ずお読みください。

オラブリス® 洗口用顆粒11%使用説明書

本剤は歯蝕予防のために開発されたフッ化物洗口剤です。
歯科医師の指導を守り、正しくご使用ください。

本剤は飲み薬ではありません。

洗口液の作り方

本剤は顆粒剤であり、水を加えて軽く振り混ぜることにより溶解してわずかにピンク色の洗口液になります。
歯科医師に指示された濃度の洗口液を作りご使用ください。

容器はプラスチック製を使用してください（フッ化物はガラスを腐食させる性質があります）。

週1回法

900ppm（フッ化ナトリウム濃度0.199%）

1包（6g）を
水332mLに溶解する。

1週1回、継続して洗口する。

集団洗口の人数目安

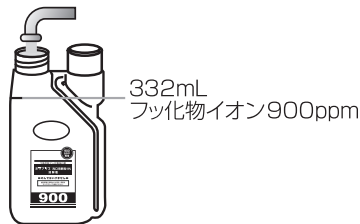
6g分包	水の量	人数の目安	
		5mL	10mL
1包（6g）	332mL	66人	33人

900ppm専用溶解瓶（緑）を使用した場合

① 1包(6g)を溶解瓶へ



② 332mLの水で溶解



③ 軽く振って溶かす



④ 中央のへこんだ部分を押しと簡単に計量できます。



それを計量カップに移します。

専用溶解瓶では、計量部キャップをゆるめ、中央部のへこんだ部分を押しことにより計量部に液が流れ込みます。
計量部には5mLと10mLのところに目盛りがついていますので、液量を容易に取ることができます。
計量カップに洗口液をとり、ブクブクうがい用のコップとしてご使用ください。

6g包専用

洗口の方法

洗口は1週1回（週1回法）下記に従い行ってください。

①洗口の前には、歯をみがくか、水で口をゆすいでください。



②歯科医師に指示された液量（5～10mL）を取り出してください。

③取り出した洗口液を口に含み、約30秒間洗口液が歯面にゆきわたるように口を閉じ、頬を動かす「ブクブクうがい」をさせてください。（洗口液は1回で口に含んでください。口に含めなかった洗口液は捨ててください。）

なお、洗口は、飲み込むのを避ける目的で、下を向いて行わせてください。



④洗口後は液を十分に吐き出させてください。



⑤洗口後30分間はうがいや食事をとらないようにしてください。

本剤を使用した洗口方法には1日1回行う方法（毎日法）と1週1回行う方法（週1回法）があります。家庭での洗口は、毎日法が推奨されます。学校・幼稚園（保育園）など集団での洗口は、未就学児では毎日法が、学齢期以上では週1回法及び毎日法が推奨されます。

使用前の注意

①使用方法（洗口液の作り方、洗口の方法）について、歯科医師に指導を受けてください。

②使用に際しては間違いなく洗口ができることを、水で練習させて確認してください。また、幼・小児の洗口は保護者の監督下で行ってください。

③本剤は顆粒のままでは劇薬ですので、必ず溶解して洗口液を作りご使用ください。

④溶解には清潔な水道水をご使用ください。浄水器を通した水道水、ミネラルウォーター、井戸水等は使用しないでください。

使用中の注意

①洗口液は1回量を取り出し、口に含んだ後の残った液は捨ててください。（残液で再度洗口したり、もとの容器に戻したりしないでください）

②誤って洗口液を多量に飲み込んだり、袋に入った顆粒をそのまま飲み込んだりして、嘔吐、腹痛、下痢などの症状を起こした場合は、牛乳、グルコン酸カルシウムなどのカルシウム剤を飲ませて、医師の診断を受けてください。

③誤って週1回法の洗口液（900ppm 溶液）で毎日洗口した場合は、すみやかに歯科医師に相談してください。

使用後の注意

①洗口液は使用後すぐにフタを閉めて保管してください。

②容器が汚れていると溶液が変質しやすいので、良く洗浄してご使用ください。

③容器の洗浄には哺乳びん洗浄・消毒剤などを使用し、洗浄後は良く乾かしてからご使用ください。

保管上の注意

①本剤及びその洗口液は子供が誤って飲まないように保管してください。

②洗口液は冷蔵庫で保管してください。

③洗口液の外観に変化が見られた場合にはその洗口液は捨て、良く洗った容器に新しい洗口液を作ってください。



製造販売元

株式会社 ジーシー昭和薬品

東京都板橋区蓮沼町76番1号